

歌番号	色	上の句	下の句
79	黄	あきかぜに たなびくもの たえまより	もれいづるつきの かげのさやけさ
1	桃	あきのたの かりほのいほの とまをあらみ	わがころもでは つゆにぬれつつ
52	だいたい	あけぬれば くるものとは しりながら	なほうらめしき あさぼらけかな
39	黄	あさぢふの おののしのはら しのぶれど	あまりてなどか ひとのこひしき
31	青	あさぼらけ ありあけのつきと みるまでに	よしののさとに ふれるしらゆき
64	だいたい	あさぼらけ うちのかはぎり たえだえに	あらはれわたる せぜのあじろぎ
3	青	あしびきの やまどりのおの しだりおの	ながながしよを ひとりかもねむ
78	黄	あはぢしま かよふちどりの なくこえに	いくよねざめぬ すまのせきもり
45	だいたい	あはれとも いふべきひとは おもほえで	みのいたづらに なりぬべきかな
43	だいたい	あひみての のちのこころに くらぶれば	むかしはものを おもはざりけり
44	だいたい	あふことの たえてしなくば なかなかに	ひとをもみをも うらみざらまし
12	青	あまつかぜ くものかよひじ ふきとぢよ	をとめのすがた しばしとどめむ
7	黄	あまのはら ふりさけみれば かすがなる	みかさのやまに いでしつきかも
56	だいたい	あらざらむ このよのほかの おもひでに	いまひとたびの あふこともがな
69	青	あらしふく みむろのやまの もみじばは	たつたのかはの にしきなりけり
30	青	ありあけの つれなくみえし わかれより	あかつきばかり うきものはなし
58	桃	ありまやま ゐなのささはら かぜふけば	いでそよひとを わすれやはする
61	青	いにしへの ならのみやこの やへざくら	けふこのへに にほひぬるかな
21	だいたい	いまこむと いひしばかりに ながつきの	ありあけのつきを まちいでつるかな
63	だいたい	いまはただ おもひたえなむ とばかりを	ひとづてならで いふよしもがな
74	青	うかりける ひとをはつせの やまおろしよ	はげしかれとは いのらぬものを
65	桃	うらみわび ほさぬそでだに あるものを	こひにくちなむ なこそおしけれ
5	青	おくやまに もみじふみわけ なくしかの	こゑきくときぞ あきはかなしき
72	桃	おとにきく たかしのはまの あだなみは	かけじやそでの ぬれもこそすれ
60	黄	おほえやま いくののみちの とほければ	まだふみもみず あまのはしだて
95	だいたい	おほけなく うきよのたみに おほふかな	わがたつそまに すみぞめのそで
82	青	おもひわび さてもいのちは あるものを	うきにたへぬは なみだなりけり
51	桃	かくとだに えやはいぶきの さしもぐさ	さしもしらじな もゆるおもひを
6	青	かささぎの わたせるはしに おくしもの	しろきをみれば よぞふけにける
98	だいたい	かぜそよぐ ならのをがはの ゆふぐれは	みそぎぞなつの しるしなりける
48	桃	かぜをいたみ いほうつなみの おのれのみ	くだけでものを おもふころかな
15	緑	きみがため はるののいいでて わかなつむ	わがころもでに ゆきはふりつつ
50	青	きみがため をしからざりし いのちさへ	ながくもがなと おもひけるかな
91	青	きりぎりす なくやしもよの さむしるに	ころもかたしき ひとりかもねむ
29	緑	こころあてに をらばやをらむ はつしもの	おきまどはせる しらぎくのはな
68	緑	こころにも あらでうきよに ながらへば	こひしかるべき よほのつきかな
97	桃	こぬひとを まつほのうらの ゆふなぎに	やくやもしほの みもこがれつつ
24	青	このたびは ぬさもとりあへず たむけやま	もみぢのにしき かみのまにまに
41	緑	こひすてふ わがなはまだき たちにけり	ひとしれずこそ おもひそめしか
10	黄	これやこの ゆくもかえるも わかれては	しるもしらぬも あふさかのせき
70	青	さびしさに やどをたちいでて ながむれば	いづこもおなじ あきのゆふぐれ
40	桃	しのぶれど いろにいでにけり わがこひは	ものやおもふと ひとのとふまで
37	黄	しらつゆに かぜのふきしく あきののは	つらぬきとめぬ たまぞちりける
18	黄	すみのえの きしによるなみ よるさへや	ゆめのかよひぢ ひとめよくらむ
77	だいたい	せをはやみ いはにせかる たきがはの	われてもすゑに あはむとぞおもふ
73	桃	たかさごの おのへのさくら さきにけり	とやまのかすみ たたずもあらなむ
55	黄	たきのおとは たえてひさしく なりぬれど	なこそながれて なほきこえけれ
4	桃	たごのうらに うちいでてみれば しるたへの	ふじのたかねに ゆきはふりつつ
16	桃	たちわかれ いなばのやまの みねにおふる	まつとしきかば いまかへりこむ
89	黄	たまのをよ たえなばたえね ながらへば	しのぶることの よわりもぞする
34	桃	たれをかも するひとにせむ たかさごの	まつもむかしの ともならなくに

75	青	ちぎりおきし	させもがつゆを	いのちにて	あはれことしの	あきもいぬめり
42	緑	ちぎりきな	かたみにそでを	しぼりつつ	すゑのまつやま	なみこさじとは
17	緑	ちはやぶる	かみよもきかず	たつたがは	からくれなゐに	みづくくるとは
23	緑	つきみれば	ちぢにものこそ	かなしけれ	わがみひとつの	あきにはあらねど
13	桃	つくばねの	みねよりおつる	みなのがは	こひぞつもりて	ふちとなりぬる
80	桃	ながからむ	こころもしらず	くろかみの	みだれてけさは	ものをこそおもへ
84	桃	ながらへば	またこのごろや	しのばれむ	うしとみしよぞ	いまはこひしき
53	だいたい	なげきつつ	ひとりぬるよの	あくるまは	いかにひさしき	ものとかはしる
86	桃	なげけとて	つきやはものを	おもはする	かこちがほなる	わがなみだかな
36	緑	なつのよは	まだよひながら	あけぬるを	くものいづこに	つきやどるらむ
25	だいたい	なにしおはば	あふさかやまの	さねかつら	ひとにしられで	くるよしもがな
88	だいたい	なにはえの	あしのかりねの	ひとよゆゑ	みをつくしてや	こひわたるべき
19	だいたい	なにはがた	みじかきあしの	ふしのまも	あはでこのよを	すぐしてよとや
96	黄	はなさそふ	あらしのにはの	ゆきならで	ふりゆくものは	わがみなりけり
9	緑	はなのいろは	うつりにけりな	いたづらに	わがみよにふる	ながめせしまに
2	黄	はるすぎて	なつきにけらし	しるたへの	ころもほすてふ	あまのかぐやま
67	だいたい	はるのよの	ゆめばかりなる	たまくらに	かひなくたたむ	なこそおしけれ
33	黄	ひさかたの	ひかりのどけき	はるのひに	しづこころなく	はなのちるらむ
35	緑	ひとはいさ	こころもしらず	ふるさとは	はなぞむかしの	かににほひける
99	だいたい	ひとつもおし	ひとつうらめし	あぢきなく	よをおもふゆゑに	ものおもふみは
22	桃	ふくからに	あきのくさきの	しをるれば	むべやまかせを	あらしといふらむ
81	黄	ほととぎす	なきつるかたを	ながむれば	ただありあけの	つきぞのこれる
49	だいたい	みかきもり	ゑじのたくひの	よるはもえ	ひるはきえつつ	ものをこそおもへ
27	だいたい	みかのほら	わきてながるる	いづみがは	いつみきとてか	こひしかるらむ
90	だいたい	みせばやな	をじまのあまの	そでだにも	ぬれにぞぬれし	いろはかはらず
14	青	みちのくの	しのぶもちずり	たれゆゑに	みだれそめにし	われならなくに
94	黄	みよしのの	やまのあきかせ	さよふけて	ふるさとさむく	ころもうつなり
87	黄	むらさめの	つゆもまだひぬ	まきのはに	きりたちのぼる	あきのゆふぐれ
57	青	めぐりあひて	みしやそれとも	わかぬまに	くもがくれにし	よはのつきかな
100	青	ももしきや	ふるきのきばの	しのぶにも	なほあまりある	むかしなりけり
66	桃	もるともに	あはれとおもへ	やまざくら	はなよりほかに	しるひともなし
59	緑	やすらはで	ねなましものを	さよふけて	かたぶくまでの	つきをみしかな
47	黄	やへむぐら	しげれるやどの	さびしきに	ひとこそみえね	あきはきにけり
32	黄	やまがはに	かぜのかけたる	しがらみは	ながれもあへぬ	もみじなりけり
28	桃	やまざとは	ふゆぞさびしさ	まさりける	ひとめもくさも	かれぬとおもへば
71	緑	ゆふされば	かどたのいなば	おとづれて	あしのまるやに	あきかせぞふく
46	黄	ゆらのとを	わたるふなびと	かぢをたえ	ゆくへもしらぬ	こひのみちかな
93	緑	よのなかは	つねにもがもな	なぎさこぐ	あまのをぶねの	つなでかなしも
83	桃	よのなかよ	みちこそなけれ	おもひいる	やまのおくにも	しかぞなくなる
85	黄	よもすから	ものおもふころは	あけやらで	ねやのひまさへ	つれなかりけり
62	青	よをこめて	とりのそらねは	はかるとも	よにあふさかの	せきはゆるさじ
8	緑	わがいはは	みやこのたつみ	しかぞすむ	よをうちやまと	ひとはいふなり
92	緑	わがそでは	しほひにみえぬ	おきのいしの	ひとこそしらね	かわくまもなし
38	緑	わすらるる	みをばおもはず	ちかひてし	ひとのいのちの	おしくもあるかな
54	緑	わすれじの	ゆくすゑまでは	かたければ	けふをかぎりの	いのちともがな
76	青	わたのほら	こぎいでてみれば	ひさかたの	くもゐにまがふ	おきつしらなみ
11	緑	わたのほら	やそしまかけて	こぎいでぬと	ひとにはつげよ	あまのつりぶね
20	緑	わびぬれば	いまはたおなじ	なにはなる	みをつくしても	あはむとぞおもふ
26	緑	をぐらやま	みねのもみじば	こころあらば	いまひとたびの	みゆきまたなむ